

- 2月8日[金] 鹿児島ユナイテッドFC 県主催激励式
- 2月10日[日] ベトナム旧正月(テト)フェスタ
- 2月12日[火] 平和リース球場 ネーミングライツロゴ看板除幕式
- 2月16日[土] 加納久宜知事没後100年慰霊式典
- 3月2日[土] 焼酎ストリート2019 in 東京
- 3月2日[土] 棋士羽生善治九段への本場大島絨贈呈
- 3月3日[日] 関西かごしまファンデー
- 3月9日[土] 鹿児島港クルーズ拠点形成協定締結式及び鹿児島港国際クルーズ拠点整備事業着工式
- 3月13日[水] 明治維新150周年記念 タイムカプセル埋設セレモニー
- 3月13日[水] 「農林水産物輸出用統一ロゴマーク」のデザインコンテスト表彰式
- 3月16日[土] 志布志港国際物流ターミナル岸壁延伸着工式
- 3月17日[日] 知事と語り合う車座対話(長島町)
- 3月19日[火] 合同企業説明会「鹿児島島で働かんけ〜?」
- 3月22日[金] 「鹿児島島のウエルネス」ロゴマーク最優秀作品表彰式
- 3月23日[土] 「ジャパンアスリートトレーニンングセンター大隅」供用記念式典
- 3月24日[日] 北薩横断道路「泊野道路」(さつま泊野に〜きららに)開通式典
- 3月26日[火] 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会「公式ポスター」及び「炬火トーチ・炬火受皿」デザインの公表・表彰式

2/8 [金] 鹿児島ユナイテッドFC 県主催激励式



▲J2での活躍を期待される選手ら

今シーズン、J2に昇格した鹿児島ユナイテッドFCの活躍を願って、県主催の激励式を開催し、鹿児島ユナイテッドFCからは、徳重代表、金監督をはじめ、5名が出席されました。開幕でのスタートダッシュを願い、県から、鹿児島特産の「黒さつま鶏」と県が開発した新品種の「ぴかいち」を贈呈しました。監督からは、「心に残る戦いを1試合でも多く届けたい。応援をいただきながら共に楽しんでいきたい。」と力強い言葉をいただきました。J2リーグでもその実力を存分に発揮できるよう、引き続き、皆様の熱い応援をよろしくお願いいたします。「チエスト!鹿児島ユナイテッドFC!」



▲良質な高タンパクの「黒さつま鶏」を贈呈

2/10 [日] ベトナム旧正月(テト)フェスタ



▲大いに盛り上がったステージパフォーマンス

県内で暮らしている外国人と県民が共生する地域づくりの一環として、県、県日越友好協会、鹿児島市国際交流財団の三者が共同で「ベトナム旧正月(テト)フェスタ」を開催しました。これは、本県に在住する外国人で最多のベトナム人の技能実習生や留学生などの皆さんが母国の旧正月を祝い、楽しめるよう企画されたものです。フェスタには、お忙しい中、ヴー・ホン・ナム駐日ベトナム大使閣下にもご出席を賜り、参加された皆さまには、ベトナム料理、ベトナムの踊りや音楽などで大いに盛り上がり、楽しんでいただきました。



▲技能実習生をはじめとする出席者の皆さん

2/12
[火]

平和リース球場 ネーミングライツロゴ看板除幕式



▲平和リース球場に設置されたロゴ看板

県と平和リース株式会社との間で県立鴨池野球場のネーミングライツ契約を締結したことに伴い、このたびロゴ看板の除幕式を行いました。

今回の契約締結により、平成31年2月1日から3年間、県立鴨池野球場の愛称は「平和リース球場」となりました。

平和リース球場で行われた除幕式には、三反園知事、同社の松田代表取締役のほか関係者が出席して愛称決定を祝い、今後、お互いが良きパートナーとして県民により身近で、親しまれる球場となるように努力していくことを確認しました。



▲関係者による除幕

2/16
[土]

加納久宜知事没後100年慰霊式典



▲県民交流センター内の加納知事頌徳碑・副碑

没後100年となる加納久宜知事の慰霊式典を開催し、加納知事のご親族など約140人にご参列いただきました。

加納知事は、西南戦争により疲弊した明治の鹿児島において産業基盤の復興・近代化や人材育成に尽力されるなど、「勸業知事」「教育知事」として知られており、また、農林水産業を中心に様々な分野において自らの私財を投じるなど、公私の両面から鹿児島島の発展に寄与されました。



▲遺徳をしのぶ参列者

今後とも、頌徳碑などを活用しながら、先人の志や功績について次世代を担う子どもたちをはじめ県民への周知・啓発などに取り組んでまいります。

3/3
[日]

関西かごしまファンデー



▲熱気に包まれた会場

今回は、300を超えるブースが出展し、各市町村自慢の特産品などの販売が行われました。さつま揚げや焼酎、菓子などのブースには行列ができ、早々に売り切れるなど、約3万5千人の来場者の熱気に包まれた会場は、鹿児島弁があちこちで飛び交い、まさに鹿児島一色となりました。



▲特産品を買い求める来場者

今年で第15回目を迎え、関西地域で鹿児島の魅力の大々的にPRするイベントとして定着している「関西かごしまファンデー」が、京セラドーム大阪で開催されました。

当日は、三反園知事をはじめ県内の市町村長が、県産品や観光などの魅力を大いにPRしました。

3/9
[土]

鹿児島港クルーズ拠点形成協定締結式及び鹿児島港国際クルーズ拠点整備事業着工式



▲園児とともに着工を祝う関係者

鹿児島港における官民連携による国際クルーズ拠点の形成に向け、連携するロイヤル・カリビアン社と「鹿児島港クルーズ拠点形成協定」を締結するとともに、「鹿児島港国際クルーズ拠点整備事業」の着工式を開催しました。

また、港湾協力団体の指定証交付式を開催し、鹿児島県第1号となる「NPO法人ゆめみなど鹿児島」に指定証を交付しました。

引き続き、2022年の国際クルーズ拠点の運用開始に向け、国やクルーズ船社と連携しながら、受け入れ環境の着実な整備に取り組んでまいります。



▲マリポートかごしまで行われた協定締結式

3/13
[水]

明治維新150周年記念タイムカプセル埋設セレモニー



▲セレモニー参加者一同による記念撮影

県庁敷地内において明治維新150周年を記念してタイムカプセル埋設セレモニーを開催しました。近隣の園児や小・中学生約60人が参加し、子どもたちに、将来の夢や希望などのメッセージを朗読してもらった後、子どもたちから寄せられた未来へ向けたメッセージや明治維新を題材にした作文コンクールの入賞作品などをタイムカプセルに入れて埋設しました。

このカプセルは、50年後の明治200年に開封予定です。現在の子どもたちが大人になった時、郷土鹿児島に誇りを持ち、高い志を抱いて未来を切り開き、鹿児島を、そして日本を牽引していつてくれることを願っています。



▲タイムカプセルに作品などを封入する子どもたち

3/23
[土]

「ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅」供用記念式典



ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅 供用記念式典



▲150メートル直走路のある室内競技場で行われたテープカット

「ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅」の供用記念式典を開催しました。本センターは、室内競技場では国内で初めて日本陸上競技連盟から公認された陸上競技のトレーニングに特化した唯一のスポーツ合宿拠点施設です。

本センターは4月1日から供用を開始し、今後、陸上競技のトレーニングに最高の練習環境を提供することにより、大隅にトップアスリートが集まり、スポーツ合宿の聖地・拠点となることを目指していきます。

なお、本センターは、一般の方々も利用できますので、ぜひお越しください。



▲国内最高水準の陸上競技トレーニング施設